

令和5年2月8日  
市長記者会見



宇治市

---

# 令和5年度 予算の概要





# 予算編成の基本的な考え方

令和5年度当初予算  
683.6億円

R4：668.3億円  
(対前年度比 15.3億円、2.3%増)

R3：641.4億円  
(対前々年度比 42.2億円、6.6%増)

令和4年度3月補正  
0.4億円

国の第二次補正予算を活用した  
切れ目のない予算編成

過去最大規模

〈13か月予算〉

684.0億円

R4：670.2億円

(対前年度比 13.8億円増  
2.1%)



# 予算編成の基本的な考え方

## ◆POSTコロナ時代に向けた積極的な施策展開

市民生活や市内経済のさらなる活性化に向け、POSTコロナへの転換を図りながら、喫緊の課題である物価高騰にも対応した施策展開を行います。

## ◆第6次総合計画第1期中期計画のさらなる推進

令和5年度は、第1期中期計画の2年目となる年度であり、目指す都市像の実現に向け、3つの重点施策及びまちづくりの土台となる取組をさらに推進します。

『人と地域が輝き躍動する積極予算』



# 令和5年度当初予算の体系

## ①物価高騰への緊急対応

約 1.5 億円

## ②第6次総合計画のさらなる推進

約 157.0 億円 ※ 再掲含む  
(13か月予算:約 157.3 億円)

### ▶ 3つの重点施策

【1】WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心

約 37.4 億円

【2】みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会

約 58.9 億円

【3】活力あふれる産業振興と未来への投資

約 25.0 億円

(13か月予算:約 25.4 億円)

### ▶ まちづくりの土台となる取組の推進

【1】市民等との連携・協働

約 3.2 億円

【2】人に優しいデジタル化の推進

約 6.0 億円

【3】持続可能な行財政運営に向けた取組等

約 26.4 億円



# 物価高騰への緊急対応

約 1.5 億円

## 水道料金の減免

120,000千円

- ・ 第1期分の基本使用料・量水器使用料の半額減免を延長
- ・ 低所得者(※)を対象とし、第2・3期分まで半額減免を実施

R4. 5期 (12月～1月検針)		R4. 6期 (2月～3月検針)		R5. 1期 (4月～5月検針)		R5. 2期 (6月～7月検針)		R5. 3期 (8月～9月検針)		R5. 4期 (10月検針～)			
《半額減免》				【半額減免】 全対象				【半額減免】 低所得者(※)のみ対象				(通常料金)	
(半額)				(半額)				(半額)					

半額減免を延長

低所得者(※)のみ



(※)低所得者減額制度対象者

## 学校給食費高騰対策事業

32,000千円

給食費の値上げを抑制するため、食料品等の高騰対策を実施





# 令和5年度当初予算の体系

①物価高騰への緊急対応

約 157.0 億円

## ②第6次総合計画のさらなる推進

約 157.0 億円 ※再掲含む  
(13か月予算:約 157.3 億円)



### 3つの重点施策

【1】WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心 約 37.4 億円

【2】みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会 約 58.9 億円

【3】活力あふれる産業振興と未来への投資 約 25.0 億円

(13か月予算:約 25.4 億円)



### まちづくりの土台となる取組の推進

【1】市民等との連携・協働 約 3.2 億円

【2】人に優しいデジタル化の推進 約 6.0 億円

【3】持続可能な行財政運営に向けた取組等 約 26.4 億円



# 3つの重点施策のさらなる推進

## 3つの重点施策

【1】 WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心

約 37.4 億円

【2】 みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会

約 58.9 億円

【3】 活力あふれる産業振興と未来への投資

約 25.0 億円

(13か月予算:約 25.4億円)





重点1

# WITHコロナ・POSTコロナ時代の安全・安心

予算規模 約 37.4 億円

## <施策の目標>

社会情勢の変化を的確に捉える中で、あらゆる状況下においても市民生活の安全・安心を重要課題に捉え、POSTコロナ時代に向けた安全・安心なまちを目指します。



## <具体的な取組>

- (1) 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり
- (2) 地域でつくる安全・安心のまち
- (3) 災害に強いまちづくり
- (4) 新型コロナウイルス感染症の拡大防止



重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

約 3.4 億円

## 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

### 宇治を照らす ～新たな魅力の発見～

豊富な観光資源をさらに活かす取組に加え、さらなる魅力を発見

### 宇治から広がる ～広域交流の実現～

多様な主体と連携した周遊滞在型観光の仕掛けづくり

### 宇治でもてなす ～おもてなし力の向上～

「ふるさと宇治」に来られる観光客を温かくお迎え



## 観光戦略と施策の展開

### 観光コンテンツの新たな発見

- 自然環境や伝統的文化の活用
- 地元産業との連携

### 豊富な文化観光資源の魅力再発信

- 「源氏物語のまち」や宇治茶等の魅力発信強化
- 社寺等の歴史資源との連携

### 広域的な観光の推進

- 市内周遊性の向上
- 外国人観光客の誘客強化
- お茶の京都エリアとの連携

### おもてなしのまちづくり

- 地域のにぎわいづくり
- 安心・快適な環境整備

### 効果的な魅力発信

- 戦略的な情報発信
- 発信したくなる仕掛けづくり



重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

## 全国鵜飼サミット宇治大会の開催

6,000千円

第25回全国鵜飼サミットを宇治市で開催

主な  
内容

伝統保存・継承及び観光振興などについて  
意見交換を行い、鵜飼事業等の質をさらに高める



## 広域観光推進事業

3,000千円

相互に人が行き交う周遊・滞在型の観光を推進

主な  
内容

- ・沿川市町と連携した水上アクティビティ
- ・お茶の京都エリアでの連携



## 天ヶ瀬ダムかわまちづくり推進事業

5,300千円

天ヶ瀬ダム周辺の観光資源を活かした総合的な利活用を  
推進し、新たな観光需要を創出

内容

- ・旧ガーデンズ天ヶ瀬跡地整備検討
- ・推進協議会の運営



重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト

198,804千円

(債務負担行為：121,000千円)

NHK大河ドラマ「光る君へ」を契機に宇治の歴史・文化・観光の魅力を発信  
→ 源氏物語・紫式部ゆかりのまちの魅力を伝える

“ほんまもん”の素晴らしさを伝える

“ほんまもん”の平安文化が息づく宇治の  
まちの魅力を伝える

源氏物語の世界を伝える

源氏物語の世界観を体感することで物語  
の舞台となった宇治の魅力を伝える

ゆかりの地との連携

紫式部ゆかりの地である大津市・越前市等と連携し、魅力を発信する

放映前・放映中・放映後と時期に合わせ事業展開・情報発信 → 一過性で終わらない魅力発信



重点1  
(1)

# 新たな時代に輝く宇治の観光まちづくり

## “ほんまもん”の素晴らしさを伝える

歴史文化体験事業

3,000千円

文化財専門職員によるガイドとVRにより、平安時代の宇治の街並みを体感

## 源氏物語の世界を伝える

紫式部のまちにぎわい創出事業

54,583千円

宇治を訪れた人が源氏物語や平安貴族の歴史文化を知ることができるイベントや展示などにより誘客促進



## ゆかりの地との連携

紫式部のまち魅力発信プロモーション事業

62,000千円

ゆかりの地である宇治の歴史・文化・観光の魅力発信及びまちの活性化に向けたプロモーションを広域的に展開



重点1  
(2)

## 地域でつくる安全・安心のまち

約 3.7億円

### 地域の防災力向上に向けた取組

14,855千円

地域による防災意識の向上等、地域での自主防災活動等を支援

#### ポイント

- ・官学連携により親子で学ぶシンポジウムを開催



### 地域安全・安心見守り事業

6,599千円

防犯カメラの設置や「ながら防犯」等、地域防犯の取組を市民協働で実施

#### 拡充内容

社用車を活用した見守り活動など、市内の事業者等による「ながら防犯（見守り）」パトロールの実施





重点1  
(2)

# 地域でつくる安全・安心のまち

## 市民と築くゼロカーボンのまち事業

278,420千円

家庭での  
脱炭素

事業者の  
脱炭素

循環型社会  
への移行

移動を  
エコに

緑豊かな街

2050年  
「ゼロカーボン  
シティ」の実現

引き続き5本の柱を継続

— 公共施設のLED化等は引き続き実施 —



R5は特に未来を担う子ども達に向けた取組を実施

### 親子で学ぶゼロカーボンツアー

1,514千円

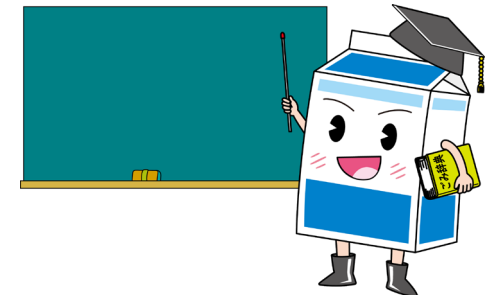
脱炭素の取組を進める先進施設に訪れてもらい学ぶ機会を創出

### 幼児から中学生の成長に応じた環境教育

617千円

2050年に中心世代となる子ども達に向けた環境教育を充実

将来を  
見据えた  
環境教育





重点1  
(3)

## 災害に強いまちづくり

約 24.3億円

### 道路・河川などの安全・安心基盤の強靱化

2,004,406千円

災害に強い安全・安心で強靱なまちづくりを推進

#### ポイント

- 国・京都府と連携した道路や河川等の計画的な改修
- 東宇治地域における防災拠点として黄檗公園を再整備
- 災害時における東西輸送道路を確保するため、宇治川橋を耐震化



### 地域の安全・安心を支える消防力の強化

426,638千円

地域消防力をハード・ソフト両面から強化

#### 強化の内容

- 高規格救急車の更新や自動心臓マッサージ器の導入
- 消防団器具庫の建替えや消防団員の活動服等を更新
- 京都府南部消防指令センター共同運用に向けた取組







重点1  
(4)

# 新型コロナウイルス感染症の拡大防止

約 6.1 億円

新型コロナウイルスワクチン接種・  
接種体制確保事業

572,000千円

当面の間の措置として、引き続きワクチン接種を早期かつ円滑に実施できる体制を確保

## 内 容

- ・宇治市役所、医療機関等の各会場において、集団・個別接種を実施
- ・コールセンター、宇治市役所会場への送迎支援なども継続予定





重点2

## みんなでつくる子育て・子育てにやさしい地域共生社会

予算規模 約 58.9 億円

＜施策の目標＞  
子どもの特性や状況などに応じた切れ目のないきめ細やかな支援や教育環境を充実させるとともに、人や地域などの多様な主体がつながり、地域や社会で支えあう子育て・子育てにやさしいまちづくりを進めます。



＜具体的な取組＞

- (1) 子育て・子育て環境の充実
- (2) 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進
- (3) 誰もがいきいきと暮らせる社会の実現
- (4) 誰もが住みやすい地域共生社会
- (5) 文化芸術がつむぐまちづくり



重点2  
(1)

# 子育て・子育て環境の充実

約 9.0 億円

## 子育てにやさしいまち実現プロジェクトの推進

68,609千円

中宇治エリアでモデル実施している子育て施策を、木幡黄檗エリアと小倉エリアに拡充し、地域特性を活かした取組を推進

➔ 今後、更に全市へ広げる施策展開を図る

### 考え方

エリア拡充

小倉エリア

#### 中宇治エリア：市民協働による場の創出

- ・ まちのリビング（まちなわ・交流空間創出を統合）  
：市民協働で交流の場を促進
- ・ 子育ておうえん環境整備・空き家活用促進等



エリア拡充

木幡黄檗エリア

#### ☑ Check 食育の推進や地域との連携

- ・ 未来をつくる食育：地域と連携した食育
- ・ 公園でつなぐ：幼児期からの外遊び推進
- ・ スポーツ振興・まちのリビング等



#### ☑ Check スポーツによる交流や魅力発見

- ・ スポーツ振興：スポーツによる多世代交流
- ・ 魅力発見：親子で体験する魅力発見・発信
- ・ 食育・まちのリビング・空き家活用等





重点2  
(1)

## 子育て・子育て環境の充実



各エリアで実施する  
主な事業

### 未来をつくる食育推進事業

4,547千円

学校や地域を中心とした体験型出張講座等を実施し、食育を推進

### 公園でつなぐ子育てにやさしいまち創出事業

10,000千円

公園を軸に、子育て世帯を対象としたイベント等を展開

### 子育てにやさしいまちプロモーション事業

200千円

「子育てにやさしいまち」をテーマとした市民参加型のプロモーションを実施

### まちのリビング創出促進 11,084千円

地域の店舗を活用するなど、多世代が集いやすい空間の創出・促進

### つなげる・ひろがるスポーツ振興事業

4,400千円

スポーツによる多世代交流の促進や運動機会の創出

### 親子で宇治文化の魅力発見事業

2,000千円

親子で体験できる魅力発見ツアーに参加してもらい、参加者によりSNSで発信



重点2  
(1)

## 子育て・子育て環境の充実

### 乳幼児教育・保育推進事業

1,000千円

乳幼児教育・保育の質の確保・向上を図るため、保幼こ小が連携し、各種研修等の実施や発達子育て支援の取組を推進

\*組織機構改革\*  
「乳幼児教育・保育支援センター準備室」の設置

### 子育て世帯訪問支援事業

1,178千円

子どもの養育環境に課題のある家庭等（ヤングケアラーを含む）への家事・育児等の支援を実施



子育てにやさしいまちうじ

### 産後ケア事業

7,702千円

多胎児の保護者負担軽減のため、最長利用日数を増加



### 出産・子育てあんしんサポート事業

132,500千円

伴走型の相談支援及び妊娠・出産に関する経済的支援を実施



重点2  
(2)

# 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進

約 32.4億円

家庭・学校・地域でささえる 宇治のひとづくり・まちづくり

京都府と宇治市が一体となって、地域の実情に応じた取組を進める

## 京都府との連携

- ・個々の力を伸ばす取組
- ・医療的ケア児の支援
- ・特別な支援を要する児童生徒への対応



## 宇治市



- ・ICT教育の充実
- ・コミュニティスクールの推進
- ・個に応じた学びの充実
- ・小中一貫教育の推進



重点2  
(2)

## 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進

### 学びのステップアップ事業

2,133千円

小学校2・3年生に学力調査→強み弱みの分析→個別指導・授業改善を実施



### アイススケートチャレンジ事業

3,000千円

府内唯一の通年型スケート場を活用し、多様な運動を経験する機会を充実



### 安心子育て支援事業

6,608千円

小学校、育成学級での医療的ケア児の受け入れ体制を確保



### 多様な学びの場創造事業

8,000千円

特別支援学校との連携により、小中学校における効果的なインクルーシブ教育システムの構築を推進



重点2  
(2)

## 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進

### ICT教育推進に向けた環境整備

247,788千円

小中学校にICTアドバイザーを配置するほか、無線転送機能を備えた大型テレビを更新

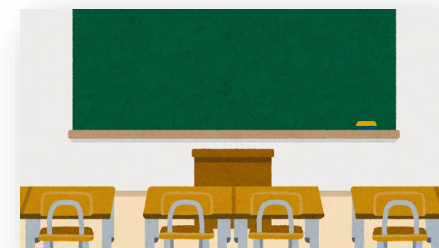


### (仮) 西小倉地域小中一貫校整備事業

1,316,528千円

(債務負担行為：5,738,700千円)

実施設計や校舎建築工事等を実施



### 給食センター整備関連事業

629,961千円

(債務負担行為：3,580,000千円)

給食センター整備に係る関連経費

- ・ 用地取得費
- ・ 民間事業者のノウハウを活用した設計及び施工 (DB方式)
- ・ 市内中学校における配膳室の設計







重点2  
(1)(2)

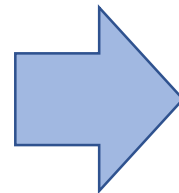
# 子育て・子育て環境の充実 子ども達の学びをはぐくむ教育の推進

## 子育て支援医療費の財政負担軽減による子育て環境等の拡充

		就学前		小学校	中学校
		0~2歳	3~5歳	1~6年生	1~3年生
令和5年 8月まで	入院	現物給付(月200円負担)			
	通院		市独自		市独自
令和5年 9月から	通院		京都府制度拡大分		市独自

**【京都府】**  
令和5年9月診療分より、通院の自己負担分（200円）の対象が小学校卒業まで拡大

財政負担の軽減



**【宇治市】**  
\*子育てにやさしいまちの実現  
\*学校教育環境の充実  
など  
**子育て・子育て環境等を拡充**



重点2  
(3)

# 誰もがいきいきと暮らせる社会の実現

約 6.9億円

高齢者生きがい・助け合い活動応援事業

1,000千円

高齢者の主体的な活動による介護予防・生活支援等の拠点整備等に必要な費用を助成

健康データ分析・地区診断事業

556千円

健康課題の共有等を目的として、地区の健康課題を地域の各種団体とワークショップを実施



人間ドックの受診補助（国保特会）

93,960千円

人間ドック及び脳ドック補助の定員を拡大  
 ➡人間ドック：2,000人 脳ドック：1,400人

生活支援体制整備事業（介護特会）

18,014千円

生活支援コーディネーターの体制を強化し、地域の支え合い・助け合いの仕組みづくりを推進



重点2  
(4)

# 誰もが住みやすい地域共生社会

約 6. 2億円

## フライングディスクのまち宇治推進事業

606千円

2027年のワールドマスターズゲームズ関西開催に向けて、計画的な広報PRや交流大会等を実施

拡充  
内容

- ・ 体験会及び交流試合により機会を提供
- ・ 地域・学校・企業への用具貸出



## J R黄檗駅周辺整備関連事業

52,317千円

J R黄檗駅駅舎のバリアフリー化やバリアフリー化に伴う駅前広場の設計

## 高齢者買物移動支援事業

300千円

病院が運行する送迎車両を活用した高齢者の買い物支援

利用条件

- ・ 槇島町紫ヶ丘地域の方（登録済みの方）
- ・ 70歳以上かつ、一人で乗降可能な方





重点2  
(5)

# 文化芸術がつむぐまちづくり

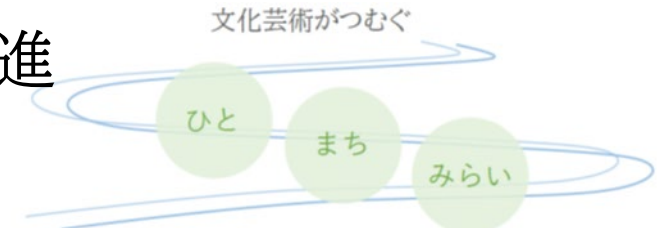
約 4.3 億円

## 文化芸術がつむぐ ひと・まち・みらい

機会の充実	交流の促進	活動の促進	担い手・支え手 育成	情報の発信
-------	-------	-------	---------------	-------



5つの柱に沿った取組を推進



宇治の歴史・文化の魅力を広く発信し、あらゆる世代が日常の中で文化芸術に親しむ機会を拡充することにより、まちの魅力向上につなげる

価値の創出による魅力アップ	関係団体と協働による視野拡大	事業の有機的連携による相乗効果
素材を活かし、多くの 方が楽しめる事業に ブラッシュアップ	文化芸術団体等と連携した、 活動の活性化や基盤づくり	文化の多様性を発信・ 訴求力向上



重点2  
(5)

# 文化芸術がつむぐまちづくり

文化庁移転を契機とし、宇治の歴史・文化の魅力を広く発信することで、あらゆる世代が日常の中で文化芸術に親しむ機会を充実



## つむぐみらい文化芸術活動支援事業

1,050千円

団体等による地域連携や活動の担い手・支え手の確保・育成にかかる取組を支援



## 文化の都・京都プロジェクトin 宇治事業

6,000千円

新たな文化施策の展開に向け、京都中を文化で彩る取組を実施

## 五感で楽しむ古の文化講座開催

550千円

「五感で楽しむ」をコンセプトに平安時代の文化に触れる体験型講座を開催



重点3

## 活力あふれる産業振興と未来への投資

予算規模 約25.0億円

(13か月予算：約25.4億円)

### <施策の目標>

将来にわたって持続発展できるまちをつくるため、**地域資源を活かした市内産業の振興**や**地域の特性を活かした都市基盤整備**など、**活力あふれる産業振興と未来への投資**により、市民や地域生活を支えるまちづくりを進めます。



### <具体的な取組>

- (1) 活力あふれる産業振興
- (2) 農業を支える取組の推進
- (3) 地域特性を活かした都市基盤整備の推進



重点3  
(1)

# 活力あふれる産業振興

約 18.3億円

市内産業の進化・発展  
“U”(Upgrade)

## 先端設備等導入支援事業

6,000千円

先端設備等の導入に対する補助

交流・連携の強化  
“J”(Join)

## 中小企業情報発信事業

5,707千円

「ものづくり企業」によるセミナーや体験ツアーを実施  
➡企業セミナー及びツアー日程、受入人数の拡大

新たな産業の創出  
“I”(Innovation)

## 市内企業PR動画作成事業

3,960千円

市内製造業を取材し、求職者向けのプロモーション  
動画を作成

## こども未来キャンパス事業

13,430千円

子ども・若者向けの起業・体験スクールを実施  
➡参加者同士の継続したコミュニティづくり



産業支援拠点

宇治NEXT

広がる・生まれる・進化する



重点3  
(2)

# 農業を支える取組の推進

約 0.9 億円

## 5つの柱に沿って進める農業振興

**人を支える** 約32,000千円

若者や女性など幅広い方が就農しやすい環境づくり

○働きやすい農業支援事業

※水洗式トイレ(浄化槽)、  
休憩所兼更衣室の設置への助成

**農地をつなぐ** 約9,000千円

R6の地域計画策定に向けて、  
農業者へアンケート等を実施

○地域計画策定推進

R5 担い手+農地所有者への  
アンケート → 話し合い  
R6 話し合いを通じ、計画策定

**持続可能・チャレンジ**

約26,000千円

規模拡大に向けた支援策の充実  
新たなチャレンジへの支援

○園芸作物用施設整備

※パイプハウスのリースへの対象拡大

○良質米生産奨励支援

※特Aランク継続獲得に向けた  
JA京都やましろの取組を支援

○京都フードテック構想連携  
促進

※府の構想に合わせオープンイノベーションに向けた研修会等を実施

**茶業の継承発展支援**

約23,000千円

宇治茶の伝統、文化を守る取組や  
産地賞を獲得するための支援

○手摘み支援

○宇治種等の新植・改植支援

○市内産宇治茶PR事業

◇京都府との連携強化

・農業改良普及センター } 品評会対策の  
・茶業研究所 } 技術的支援

**情報発信** 約1,000千円

宇治市産農産物のPRとして  
農業者と消費者をつなぐ販路  
拡大への継続的な取組

・宇治あぐりPR委員会  
・宇治を食べようキャンペーン  
・セブンイレブンでの地元農産物の直売



\* 組織機構改革 \* 「宇治茶ブランド強化推進プロジェクトチーム」の設置





重点3  
(3)

## 地域特性を活かした都市基盤整備の推進

約 5.8 億円

(13か月予算：約6.2億円)

### 近鉄小倉駅周辺地区まちづくり関連事業

38,800千円

駅周辺まちづくりの基本計画の策定、駅西口の駅前広場暫定整備及び歩道整備

### JR六地蔵駅周辺整備関連事業

424,229千円

駅舎改築に合わせた駅前広場、自転車等駐車場、関連道路整備等

### 宇治白川線道路改良事業

29,492千円

(13か月予算：56,492千円)

市道下居大久保線との交差点改良により交通渋滞を緩和

### 中宇治周辺みちづくり検討事業

2,000千円

経済の活性化や観光振興、防災機能強化、交通渋滞緩和などに向けて中宇治周辺の道路整備を検討





# まちづくりの土台となる取組の推進

予算規模 約35.7億円

## 【1】市民等との連携・協働

約3.2億円

誰もが住みやすいまちをつくるため、地域で活動する住民同士がつながる仕組みやきっかけづくり、地域の課題解消のための支援を部局横断・連携により推進します。

## 【2】人に優しいデジタル化の推進

約6.0億円

SDGsやDXなど、急速に変わる社会情勢の変化を的確に捉え、地域課題の解決や産業の発展、行政運営の効率化などにデジタル技術を積極的に活用します。

## 【3】持続可能な行財政運営に向けた取組等

約26.4億円

長期的な視点において公共施設の維持管理コストを縮減するため、計画的な長寿命化を進めるとともに、窓口業務等において民間活力を活用するなど、持続可能な財政運営に向けた取組を進めます。



土台  
【1】

# 市民等との連携・協働

約 3.2 億円

市民協働によるまちづくりの推進を目指し、市民と職員が手を取り合って、つながりを育み広げていくための取組を実践



## つながりを育む

- ・ 地域住民・事業者等とのまちづくりワークショップの定期開催  
地域住民と多分野の職員でワークショップを実施し、共にまちづくりについて考える機会を創出
- ・ 市各種支援策の連動  
職員の意識醸成と連携強化を実施



## つながりを広げる

- ・ まちづくりに携わる人の集う場の創出  
地域を越えてつながりあえる場をつくり、さらなる市民協働の推進を図る

関連する  
主な取組

- ◆地域のつながり促進事業
- ◆自主防災組織育成事業
- ◆地域安全・安心見守り事業
- ◆文化・スポーツ関連事業
- ◆エコ・アクション推進事業
- ◆地域福祉活動応援事業
- ◆健康アライアンス事業
- ◆市民協働推進拠点の検討
- ◆地域学校協働活動
- ◆ファミリー・サポート・センターの運営
- ◆高齢者生きがい・助け合い活動応援事業



土台  
【2】

## 人に優しいデジタル化の推進

約 6.0 億円

### コンビニ交付サービス事業

11,287千円

コンビニエンスストア等のキオスク端末において、マイナンバーカードを活用し、いつでも手軽に住民票の写し、印鑑登録証明書の取得が可能

いつでも

毎日6:30~23:00

どこでも

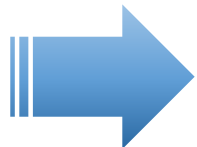
全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末

すぐに

マイナンバーカードと簡単な操作



引き続き、行政機能を維持するため、AIやRPAを活用し、業務の効率化を進める



業務の効率化により、さらに市民サービスを向上



土台  
【3】

## 持続可能な行財政運営に向けた取組等 約 26.4 億円

### 長寿命化などの公共施設アセットマネジメントを着実に推進

これからの公共施設の老朽化を見据え、長期的な施設の維持管理コストの縮減を図るため、公共施設の予防保全を計画的に推進

#### 主な内容

産業振興センター、ゆめりあうじ、斎場、  
総合福祉会館、育成学級、保育所、小・中学校、  
うじ安心館、消防庁舎 など

約 26.4 億円



### 水道の窓口受付業務等の委託拡大（R6～）

市民サービスの向上及び水道事業経営の効率化を図るため、令和6年度より、窓口受付業務等の委託を拡大

5.5 億円  
債務負担行為  
(R5～R10)

#### 効果額

職員の人件費や公用車維持費等の削減により、年間約 15,000 千円の削減を見込む



# 令和5年度の国民健康保険料について

医療の高度化や被保険者数の減少、高齢化などの構造的要因による一人あたり医療費の増加傾向が続いており、国民健康保険運営協議会からの答申をふまえて、標準保険料率に基づく設定を基本としながら、後期高齢者支援金分の保険料率の伸びをこの5年間の平均水準まで抑制した内容による改定を予定しています。

## 令和5年度

(標準保険料率等に基づく改定)

**Δ0.80%** (医+後+介)  
(Δ911円)

- ・一般会計からの支援により保健事業を積極的に展開
- ・基金による財源対策
- ・子どもの均等割半額を継続

令和5年度の後期高齢者支援金分の  
一人あたり保険料額

**改定率11.75%**

保険料率の伸びを  
過去5年の平均水準程度まで抑制

**改定率2.87%**

## 2 その他

- ・ JR奈良線六地蔵駅の供用開始に伴う式典を開催



【画像提供：西日本旅客鉄道株式会社】

